



UTO から世界へ！ 第35号

台湾特派員に！ ～よろしく、先輩～



舛田 崇光(ますだ たかみつ)さん
 2024年3月 宇土高校卒業
 2024年9月 静宜大学(台湾)
 情報工学部情報工学科入学

舛田さんが、台湾から一時帰国され、大学生活について語ってくれました。今後は、卒業生台湾特派員として台湾の今をレポートしてくれます！現役大学生が語る海外での学生生活を時折掲載していきます。お楽しみに！

宇土高校卒業後から大学入学まで

華語文能力試験(TOCFL)A2(基礎級)合格が大学入学の条件です。必死に勉強して合格し、9月から静宜大学での上学期が始まりました。

大学で勉強していること

大学数学(微積分など高校数学の発展)、プログラミング基礎、コンピュータ理論、英語、体育など、4年間の土台作りに励んでいます。講義は「英語」の科目以外は全て中国語で行われ、教科書は中国語か英語で書かれています。



友達と旅行先で



十分 ランタン飛ばし

台湾の大学を選んだ理由

- ①自分の考えや思いを世界に向けて発信し、世界の人々と意見を交わせるようになりたいと思ったから
- ②姉妹校制度で支援が手厚く、心から頼りにできる先輩方がいらっしゃるから
- ③これからの時代は人間力(他者への共感能力・探究的思考など)が求められると考えたから

梶尾先生(宇土高校物理担当)との出会い

幼いころから自動車が好きだったので、機械系への進学を考えていました。高校3年の夏、梶尾先生から「台湾に挑戦しないか?」と言われてから、自動車は好きだけど、じゃあどのようにその業界に関わっていきたいのか、これからの時代を生き抜く上で自分らしさって何だろうか…。いろいろ考えを巡らせ、海外の大学の情報工学部に4年間留学をすることを決断しました。

次号に続く

